

《どうでもいい話、その 541》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

私たち年代の学校での英語授業は中学からでした。今は小学校から英語の授業が行われ、私がボランティアを行っている小学校は、今まで英語の授業は3年生以上でしたが、今年度から全学年になりました。先日、特別支援児童の付き添いで4年生の普通クラスへ行った際の英語授業の話ですが・・・今まで英語の教師は日本人の一人でしたが、授業が増えたので二人になり、もう一人は男の外国人が着任しました。授業の初めに日本人の英語教師が新人先生を紹介し、自己紹介すると、米国のカリフォルニア州に住んでいて日本語を勉強し、最近来日して今日からこの学校で授業をすることになったそうで、名前はジェーコブ、27歳のイケメンです。自己紹介が終わると質問タイムになり、英語で質問するよう促すと、女の子たちが一斉に手を挙げ質問します。まず「アーユーシングル？」これに対し「アイム シングル」と答えると女の子たちはキャーキャーと喜び、「ラヴァー？」「ノー」またキャーキャーです。そのうち「ドゥーユーナイトプレー？」の質問は、意味が分からないらしく日本人の先生が児童に聞くと「夜遊びはしますか？」とのことで、それを英語に訳してジェーコブ先生に伝えると「アイライク ヨアソビ」との答えに、女の子たちはガッカリしてました。いまの小学4年生は、オッパイも少し膨らみだした子もいてマせています。

岩波より